

会 議 録

会 議 名 (審議会名称)		川西市社会福祉審議会高齢者専門部会		
事 務 局 (担 当 課)		健康福祉部 いきいき長寿室 (内線2671)		
開催日時		平成17年8月25日(木) 13時30分~16時00分		
開催場所		川西市役所 2階 202会議室		
出席者	委 員	小田 兼三 関 雄郎 藤末 洋 服部 英二郎	牧田 満知子 荻本 文人 堀池 周司 山下 治	井上 克己 岸本 敏子 吉川 涉 森 まり
	その他			
	事務局	健康福祉部長 認定サービス主幹 長寿社会担当主査 福祉推進室長 福祉政策担当副主幹 健康づくり室主幹	竹本 勇 乾 和雄 池田 敏夫 益本 正隆 足立 正樹 藪野 俊介	いきいき長寿室長 長寿社会担当主幹 長寿社会担当主事 福祉政策担当主幹 健康づくり室長
傍聴の可否		可	傍聴人数	0人
傍聴不可・一部不可の場合は、その理由				
会議次第		1、開会 2、辞令交付、委員紹介 3、議 事 (1) 計画策定の趣旨・経緯について (2) 現計画の状況について (3) 高齢者保健福祉計画策定のためのアンケート調査について (4) 今後のスケジュールについて (5) その他		
会議結果		別紙のとおり		

審 議 経 過

NO.1

平成17年度 第1回川西市社会福祉審議会高齢者専門部会

事務局：＜挨拶及び辞令交付、委員・事務局紹介＞

＜審議会規則第8条第1項の規定により部会長及び職務代理者の選任＞

部会長：＜挨拶＞

事務局：＜配布資料確認＞

（1）計画策定の趣旨・経緯について

事務局：現在の川西市地域福祉計画策定にあたっての経緯としましては、平成14年度に、高齢者福祉、障害福祉、児童福祉等の各事業計画の改訂時期にあわせて、川西市の福祉の総合計画として策定しております。また、川西市地域福祉計画を総論とし、高齢者保健福祉計画等の各計画を各論として位置づけております。川西市地域福祉計画の趣旨としましては、地域福祉に重点をおき、健康な方から、福祉のコミュニティづくりを行っていくことを課題としております。現在各地域におきましても、どの様に高齢者の方と関わっていくかについてよく検討されておられます。この度の川西市地域福祉計画と高齢者保健福祉計画とが、住民の方の意見を反映し、整合性の保てるものにしていきたいと考えております。なお、高齢者の計画につきましては、介護保険事業計画と高齢者保健福祉計画とが混在している項目等がございますが、当専門部会におきましては、介護保険事業以外の項目について議事を進めて頂きますようお願いいたします。

（2）現計画の状況について

事務局：＜配付資料1, 2について説明＞

委員：住宅改造が拡充となっておりますが、介護保険で対象外となった人も利用できるのでしょうか。住宅改修の問題として、手すりを取り付けるだけの6～8万円の工事を19万円請求したりする業者があると聞きますが、制度の拡充だけではなく、工事内容や工事費用のチェック機能が必要ではないでしょうか。

事務局：住宅改造事業につきましては、介護認定を受けられている方が利用していただく、住宅改造特別型と、介護状態ではない方が利用していただく住宅改造一般型とがあります。また、チェック機能につきましては、住まいの改良相談員が、工事前に現地確認を行い、工事費用につきましても相談があった際には、複数業者から見積もりをとるようにご案内しています。

委員：住まいの改良相談員はどのような資格をもっているのでしょうか。また、介護や住宅等の専門的知識が必要と考えられるが、一人で担当しているのでしょうか。

事務局：住まいの改良相談員については、福祉分野と建築分野の市職員でございます。また、必要であれば、各関係機関と調整して業務を行います。

委員：各分野の審議によって決定しているということでしょうか。

事務局：各分野の意見を聞いて、事業担当のいきいき長寿室で決定しています。

委員：緊急通報システム事業を民間委託しているとのことですが、業者の選定はどの様に行ったのでしょうか。また、移送サービスについて、費用の一部を負担するとなっているが、費用の一部とはいくらなのか、また運賃はどの様に支払うのでしょうか。

事務局：緊急通報システム事業の委託業者の選定方法につきましては、複数事業者から金額等の提

審 議 経 過

NO. 2

示を受けたくて選定しました。移送サービスについては、初乗り運賃の助成券を発行し、それを運賃を支払う際に乗務員に渡していただければ、初乗り運賃が割引される仕組みとなっております。

委 員：利用者数はどのくらいおられますか。

事務局：平成16年度で延べ利用者は27名です。

委 員：緊急通報システム事業を民間委託しているとのことですが、契約の見直しは行うのでしょうか。機器のリースということであれば、リース切れの時期に契約を見直す等して頂きたいと思います。

事務局：契約の見直しにつきましては、頻繁に委託事業者が変わることによって、設定変更等の作業が必要となり、利用者の方に負担がかかることとなりますので、利用者の方の利便性を考慮して契約の見直しを行いたいと考えております。

委 員：最近住宅リフォーム業者の訪問販売等の問題があるが、住宅改造や住宅改修をする場合に、工事業者を選ぶ基準を示さないのでしょうか。また、勧められるがままに必要な部分まで工事をしてしまう事があると思う。その様な事から、市で何らかの踏み込んだ資料を作ってはどうか。

事務局：市が工事業者を指定したり、どこの工事業者が良い、悪い等は言うことはできません。あまりにも工事料金が高額な業者についてはチェックして対応しています。また、住宅改造の関係だけではなくシロアリ駆除の業者など、消費生活センターにつないでいく場合もあります。

委 員：緊急通報システムを民間委託した際の個人情報の取扱についてはどの様に対応しているのでしょうか。

事務局：委託事業者との契約書において、個人情報の取扱、管理について規定しております。

委 員：配食サービスを土・日・祝日及び夕食も利用できるようにならないでしょうか。

事務局：以前から検討はしておりますが、現状では、社会福祉協議会に業務委託し、ボランティアの方に配達をお願いしている事から、なかなか難しいと考えています。また、何かトラブルがあった場合に、土・日・祝日は社会福祉協議会を含め、対応できる機関が無いので、土・日・祝日も行うのであれば民間業者に委託することになるかと思えます。

委 員：現在私も配食ボランティアをしているが、現在でも精一杯で、土・日・祝日や夜の対応はしんどい。最近ではコンビニでも配食をしている所もあり、実際に利用されている方が夜倒れた際に、コンビニの配達員の方からの連絡により、対応できた事もある。この様な事から、民間でもできることは民間でもいいのではないのでしょうか。

(3) 高齢者保健福祉計画策定のためのアンケート調査について

事務局：<アンケート調査報告書について説明>

委 員：貸農園はどこに何区画あるのでしょうか

事務局：湯山台に26区画あります。

委 員：アンケート結果によると、元気な方が90%もおられ、毎日運動されているので素晴らしいと思います。また、筋トレの利用希望が多いが、筋トレをする器具が高額である。できるだけ安価で安全な筋トレを勧めて行きたいと思います。また、元気な高齢者が介護認定の申請をして、非該当になれば、介護予防事業を使って安く筋トレできることとなると思うが、

筋トレを行うには、利用者の身体状況の安全性が十分に確保されたいと非常に危険です。一部の事業者が十分な安全を確保しないままに、過剰な営業活動を行うことが起こらないように市がチェックして欲しいと思います。また、医師会においても転倒予防教室を積極的に行っていくので活用していただきたいと思います。

委員：現在、川西市においては、在宅介護支援センターが介護予防教室「いきいき元気倶楽部」を開催しており、最近では地域に定着して、市民の方からも好評で、皆さんよく参加されていますので、今後も続けていけたらいいと思います。

委員：アンケート調査項目の内容について、生きがいを感じるということという設問があるが、選択項目の中に、他人や地域の為に活動するといった内容の項目がなかったのが、入れていた方が良かったと思う。ボランティア活動の促進による、生きがいづくりが必要ではないでしょうか。

事務局：高齢者をどの様にボランティア活動につなげていくかというのは課題であろうかと思えます。

委員：老人クラブ会員の男女比は、男性3：女性7です。また、アンケート結果によると、老人クラブの存在を知らないという意見が13%あります。今後生きがいづくり活動とともに、介護予防等もおこなって、加入者の増加につながればよいと思います。

委員：ボランティアの男女比は、男性1：女性9で、ある地域でのシルバー人材センターの男女比は男性8：女性2となり、男女の比率が逆転しております。有償の活動と、無償のボランティアとの違いでこのようになるのでしょうか。

委員：シルバー人材センターの存在意義は、予防医学ではないかと考えております。高齢者が働くことで、現在の体の状態を保てる。また、シルバー人材センターは民間企業という位置づけではあるが、一般の企業と競争ができるような体制ではない。そこで、こうしたシルバー人材センターの存在意義をふまえて、市の方でどんどん活用していただければと思います。

(4) 今後のスケジュールについて

事務局：今後のスケジュールについては、本日を含めて全部で3回を予定しております。また、次回2回目の開催日につきましては、地域福祉計画の進捗状況を見ながら開催して参りたいと思います。時期につきましては、おそらく11月頃になろうかと思えます。

(5) その他

事務局：<資料6 平成16年度川西市一人暮らしアンケート結果について説明>

部会長：何かございませんでしょうか。なければ本日の会議を閉会させていただきます。委員の皆様には、大変お忙しいところご出席いただき、また、議事のスムーズな進行にご協力を賜りまして、誠にありがとうございました。それでは、次回は11月頃ということですのでよろしくお願いたします。